

加西ふるさと秋ミーティング 2013 質問等一覧

市内11小学校区で開催しましたタウンミーティングでは、共通テーマとして「ごみ処理の広域化」と小学校区ごとに地域選択テーマを選んでいただいた2部構成で、自治会運営を担われているみなさまを中心に参加していただきました。会場でお聴きた提案や意見をお知らせします。

今回、頂戴しましたご意見ご提案を、今後の市政に可能な限り反映させてまいります。

校区名	開催日時・場所	参加者数
宇仁小学校区	11月18日(月) 19:00 ~ 21:00 八王子会館	26名
ごみ処理広域化についての質問		
No	意見概要	市の回答など
1	<p>加西市の施設は平成4年・5年・6年にわたり38億円かけて設置されました。この間の総合計画では、長寿命化計画を立てて延命化を図ることが計画だったと思うが、それが今年に入って急遽こういう形で説明を受けた。大規模改修に20億円必要であるとなってますが、小野の施設も、30トン炉は加西市よりも古く、かなり年数が経過しているという中で、小野市も延命化計画等(大規模改修)も立てられて、それらを含んでの費用の積算(負担金)であるのか。</p>	<p>小野の施設は3炉ございます。平成元年に30トン炉2基を設置しております。平成13年にこの2炉は24億円をかけて大規模改修を行っております。それから12年程度経過しております。もう1基の50トン炉は平成10年に稼働しております。こちらの炉もこちらの炉もかなりの年数が経過しておりますが、小野の施設の長寿命化計画は今現在ございません。ただ小野市は、延命化を行おうということで、計画はないけれども、毎年炉の診断を行いながら、短期的な改修計画は持たれている。今後もこのスタイルで、毎年修繕費で今後15年間は大規模改修は行わないで、延命化するというのが小野の考えでございます。</p>

加西ふるさと秋ミーティング 2013 質問等一覧

2	<p>平成22年に国の方から延命化計画・長寿命化計画をたてなさいという指導がなされたが、それに従って加西も、長寿命化計画の検討がされてきたと思うが、小野市はその計画がないという中で、毎年の修繕費で大丈夫だと言うが、相当年数も経過していることから、延命化計画を提示してもらって考えないと維持補修に係る修繕費の負担だけで済ませられるのか不確定材料で、組合に加入した後で、加西市の炉は廃炉にするわ、小野の方でも問題が出るわ、となればその処理も困難になるということであるから、そのあたりを組合ときっちり詰めて考えないと心配が残るのではないかなと思うが。</p>	<p>炉はいつ、どういうことになるかは不確定であります。加西市の場合は延命化計画を策定して、どれくらいかかるかを計算して出た額が、大規模改修と同等額の20億円かかるという数値がでてまいりました。同じ20億円をかけるのであれば、連携して3市で負担する方がいいのではないかという結論に達した。</p>
3	<p>岡山の備前市を核とした広域の連携があったが、平成20年にスタートして、結局費用負担等を考慮して、自前の施設を延命化する方が得策だということで、備前市等がそこから脱退していったというような例があるが、将来の広域に向けて北播4市1町全体がまとまって、土台がしっかりできていないと、これを目標として、今回小野の方に参加するということだけれど、肝心の北播4市1町の広域化の構想ができてなかったら大きな問題なので、現時点でどういう状況なのか</p>	<p>北播4市1町での広域については、来年の4月から広域に向けての事務方レベルでの会議がスタートする予定でございます。</p>
4	<p>焼却施設の維持管理費が、年間6～7千万必要ということと、大規模改修に20億円必要ということは、別物ですか。</p>	<p>別物である。</p>
5	<p>加西市でこれを続けていくと15年後には20億円いるということか？</p>	<p>そうではなく、15年間もたそうとする施設を造るのであれば、今すぐに20億円いるということです。</p>

加西ふるさと秋ミーティング 2013 質問等一覧

6	<p>大規模改修を今やらなければいけない時期ということか。</p>	<p>そうです。焼却施設の耐用年数はおおむね15年で、加西の施設は18年経過しているので、近いうちには大規模改修を行わなければならないという時期にきております。</p>
7	<p>広域連携をすることによって、1億2千200万円の効果額が生まれるというのであれば、当然やる方がよいということになる。</p> <p>広域におけるスケールメリットを、このように目的が一緒のものは大きくする方が加西市も得だし、小野市も加東市も得だから、広域はおおきくなるほどメリットがある。なぜもっと早い段階で広域をしなかったのかと思う。ただ一旦やっしまえば後戻りができないからそこはしっかり市民の方に理解を求めないといけない。</p>	<p>意見として拝聴</p>
8	<p>ゴミの出し方は何ら変わらないのか</p>	<p>変わるのは、今現在の燃やせないゴミが、燃やせるゴミと小型家電と粗大ゴミに変わります。その部分の分別方法が変わります。</p> <p>これについては、年明けから、文書・広報等で周知したい。</p>
9	<p>現在小野・加東の稼働率が、65%で、加西のゴミを持ち込めば95%になるそうですが、そうすれば、4市1町の広域化ができるまでの15年の間に、今の想定よりも炉の痛みが激しいのではないかと思うが、それについてはどう考えているのか。</p>	<p>全く炉に費用を掛けないで95%で15年間稼働させるというわけではなく、毎年修繕等の費用を掛けながら、稼働していくという考えであります。3炉をローテーションしながら点検等を行い一定程度の費用を掛けながら効率的に運用していきますので、15年間は大丈夫であろうという考えであります。</p>
10	<p>4月から指定ゴミ袋が25円になるようですが、その袋は加西市だけの袋ですか。</p>	<p>加西市だけの袋です。この袋でなければ、ターミナル回収はできません。</p>

加西ふるさと秋ミーティング 2013 質問等一覧

11	このあたりは加東市に近いが、加東市での買い物ついでに加西市の指定袋は買えないのか？	加西市でしか買えません。
<p>【地域選択テーマ】</p> <p>・若者が暮らしたいまちづくり ・加西市の産業(農業・商工業)の担い手と今後</p>		
12	加西市の特産物はこういったものを想定しているのか。	やはりブドウです。宇仁地区にも団地があります。今後はブドウ農家を支援していきたいと思います。また、トマトやイチゴも高品質のものを作られていますので、支援していきたいと思います。 水稲などは、大規模化が進むが、TPP等を見据えた政策をしていきます。
13	減反が無くなって、米(うるち米)以外で特産を進めていくにはどうするのか。	飼料米のみが補助の対象となっているので、今の時点で、これを特産にするというのは判断しにくい状況ではあります。
14	加古川西部の水の問題もあるので、米に代わるものを進めてほしい	意見として拝聴
15	補助制度は市の職員が作ったのか。	職員が、アンケート等で調査し、検討して作成しました。
16	働くところが少ないと感じる。	働く場所が少ないという認識は持っています。新たな工業団地を開発するのは、現状では、なかなか難しい状況です。 市内の企業で勤務している者の内、加西市在住者は30%前後のようです。もっと、市内企業を市民にPRし、市内で就職していただく必要があると考えています。

加西ふるさと秋ミーティング 2013 質問等一覧

17	働くというところをもっと充実してほしい。	就職ナビだけでなく、大学のキャリアセンターへ出向きPR活動しております。
18	<p>TPPや国の減反政策などの動きについて、農地の収穫しにくいところでは、タダでも作ってほしいと言う。これも後継者がいないからである。</p> <p>農地に価値が無くなれば、長男は帰ってこなくなる。兼業農家では大豆の作付けはできない。農業問題は人口減の問題と繋がっているのではないか。大規模農業となれば、人口はますます減るのではないか。</p> <p>企業も魅力が無いので、就職してくれないのではないか。企業ももっとPRに努力しないとイケない。給料の問題もあるが、働く場所を作っていく必要がある。</p>	<p>農業には可能性があります。</p> <p>最近、土地改良事業のためではなく、補助金も関係なく、法人化した営農組合があります。農家・非農家を交え、話し合いをしながら、どのように地域を守るかを考える事が産業につながる可能性もあります。</p>
19	加西の米はブランド化できるのではないか。特産化は可能である。	意見として拝聴
20	根日姫の湯が閉店した。それを引き継ぐ事業者が無かった。市も再開に向けて支援してほしい。	事業者と話しています。同じ業に取り組んでいる会社に引き継ぎたいと聞いています。市として何ができるか言いにくいですが、支援はしていきたい。
21	八王子神社の件ですが、旧校舎の取り壊しが早くなるということだが。	撤去後、再度話をします。
22	高齢者の足としての公共交通だが、11月の役員会でも話題になった。高齢化が進んだ時にどういった施策があるのか。地域として協力できることはないのか。	今後のテーマとして、地域で議論していただきたい。